項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
45	転出証明書（二次元コード）	届出日	改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入	1	無	日付型	11	和暦	左	―	9	―	
46		転出予定年月日	改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入	1	無	日付型	11	和暦	左	―	9	―	
47		転出先住所		1	無	住所型	40	―	左	○	9	―	
48		転出前住所		1	無	住所型	40	―	左	○	9	―	
49		転出前の世帯主		1	無	本人氏名型	40	―	左	○	9	―	
50		二次元コード共通	J-LIS既存住基改造仕様書インタフェース編の転出証明書情報通知レイアウトのうち、世帯共通部分をCSVにて出力 ○ 転出証明書情報送信の電文レイアウトの該当項目： あたらしい住所　～　対象となる人数 ○データレイアウト： あたらしい住所市町村コード,あたらしい住所,いままでの住所市町村コード,いままでの住所,いままでの世帯主漢字,代表者役職名,代表者氏名漢字,転出届出年月日,転出予定年月日,対象となる人数 ○サンプルをデータにした例： 13103,東京都港区虎ノ門２丁目２番１号　虎ノ門ハイツ１０１号;;;;,13101,東京都千代田区霞が関２丁目１番２号;;;;;;;;;;;;;;;,住民　太郎;;;;;;;;;;;;,△△長（職務代理者）,○○　○○;;;;;;;;;;;;,20200701,20200702,0002	―	―	二次元コード	―	―	左	―	―	―	JIS X 0510:2018 Model2 誤り訂正レベル：L(7%) あるいはM(15%)　M推奨 解像度：600dpi セルサイズ 0.21mm以上 文字コード：半角ASCIIと全角SJIS（縮退せず、SJISで符号可能なJIS X0208と一意に変換できない字をすべて「？」に変換すること。）
51		【転出証明書内容】	枠の最上部に記載、左詰め【】で囲う	1	無	全角	9	―	左	―	9	―	
52		二次元コード共通 行政事務標準文字用	転出証明書内容の二次元コード共通において、縮退せず、SJISで符号可能なJIS X 0208と一意に変換できない文字（「？」に置き換えられた文字）があった場合、該当の文字をデータ項目の順且つ項目内に表記されている順に行政事務標準文字図形名を用いて示す二次元コードを印字 当該二次元コードは「二次元コード共通」より小さいサイズにて印字 ○サンプルをデータにした例： MJ123456,GJ987654	―	―	二次元コード	―	―	右	―	―	―	JIS X 0510:2018 Model2 誤り訂正レベル：L(7%) あるいはM(15%)　M推奨 解像度：600dpi セルサイズ 0.21mm以上 文字コード：半角ASCII
53		【行政事務標準文字図形名】	「二次元コード共通行政事務標準文字用」を印字する場合のみ、枠の最上部に記載、右詰め【】で囲う	1	有	全角	7/2	―	右	―	9	―	
54		連番	異動世帯員の連番	1	無	半角	2	―	中央	―	9	―	
55		氏名	日本人の場合は【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】において記載 本人氏名型（外国人）のフリガナは出力しない	1	無	本人氏名型	21	―	左	○	9	―	文字溢れしても空白にはしない